

当施設における個人情報の漏えい等について

吉備高原医療リハビリテーションセンターでは、下記のとおり 2 件の個人情報の漏えい等事案が発生いたしました。

関係するすべての皆様にご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

今回の事態を重く受け止め、個人情報の管理につきましては、職員に対する教育及び指導を徹底するとともに、全部署における漏えい防止対策を再点検し、再発防止に努めてまいります。

令和 8 年 7 月 2 9 日

独立行政法人労働者健康安全機構
吉備高原医療リハビリテーションセンター
院 長 古澤 一成

記

1 令和 8 年 6 月 22 日に発生した事案

(1) 概要

外来を受診された患者様のご家族から処方箋の内容に係る問合せを受け、一旦お預かりした処方箋を、受付患者一覧表（9 人の患者様の ID、氏名及び年齢が記載されていました。）が置かれた机の上に仮置きし、問合せにお答えした後に患者様のご家族に処方箋をお返しする際、誤って受付患者一覧表も一緒にお渡ししてしまいました。

患者様のご家族が調剤薬局に処方箋と共に受付患者一覧表を渡されたことから、個人情報の漏えいが発覚しました。

(2) 漏えいした個人情報の内容

当日に外来受診を予約されていた 9 人の患者様の ID、氏名及び年齢

(3) 発生原因

- ① 受付患者一覧表の置き場所が明確に定まっておらず、ファイルに入れるなどの混入が発生しにくい状態となっていなかったこと。
- ② 患者様に患者ファイルを渡す際、全ての書類の内容を 1 枚ずつ、2 名で確認しなかったこと。

(4) 再発防止策

- ① 運用を見直し、受付患者一覧表は印刷しないようにしました。
- ② 書類を患者様にお渡しする前に、2 名で内容を 1 枚ずつ確認することを業務手順に加えました。

2 令和8年6月23日に発生した事案

(1) 概要

外来を受診された患者様のファイルに、検査結果説明書を保管しているファイルから当該患者様の検査結果説明書を取り出して入れる際、別の患者様の検査結果説明書（ID、氏名、生年月日、年齢及び性別並びに検査結果が記載されていました。）も重ねて入れ、患者様にファイルをお渡ししてしまいました。患者様が計算窓口にファイルをお持ちになり、計算窓口の職員が混入した書類を発見しましたが、患者様ご自身はファイル内に混入した書類はご覧になっていなかったため、患者様への個人情報の漏えいはありませんでした。

(2) 漏えいのおそれがあった個人情報の内容

患者様1名の ID、氏名、生年月日、年齢及び性別並びに検査結果

(3) 発生原因

- ① 印刷された検査結果説明書を次回受診時まで保管するファイルに入れる際及び次回受診時に当該保管用ファイルからそれぞれの患者ファイルに入れる際に、他の患者様の検査結果説明書が重なっていないか確認する手順が設定されていなかったこと。
- ② 患者様に患者ファイルを渡す際、全ての書類の内容を1枚ずつ、2名で確認しなかったこと。

(4) 再発防止策

- ① 印刷された検査結果説明書を次回受診時まで保管するファイルに入れる際及び次回受診時に当該保管用ファイルからそれぞれの患者ファイルに入れる際は、別の患者様の検査結果説明書が重なることのないよう、一枚ずつチェック印を付けながら患者 ID 及び氏名を確認することを業務手順に加えました。
- ② 患者ファイルを患者様にお渡しする前に、2名ですべての書類の内容を1枚ずつ確認することを業務手順に加えました。